

テントについて

テントには四本脚のものと六本脚のものがあり、組み立て方に2タイプあります。

テントの運ぶ際や組み立ての際には危険が伴うことがあります。また、テントのパーツは数が多く、また非常に重いので、貸出には必ず7人以上で受け取りに来ていただくようお願いいたします。貸出時に混雑しますと、大変危険ですので、それを避けるためにもぜひご協力をお願いいたします。

また、それぞれのテントについて、友好祭 HP にて、テントパーツや、組み立て・片付け方について、動画で分かりやすく説明しておりますので、下記 QR コードから HP にアクセスの上、必ず確認していただくようお願いいたします。



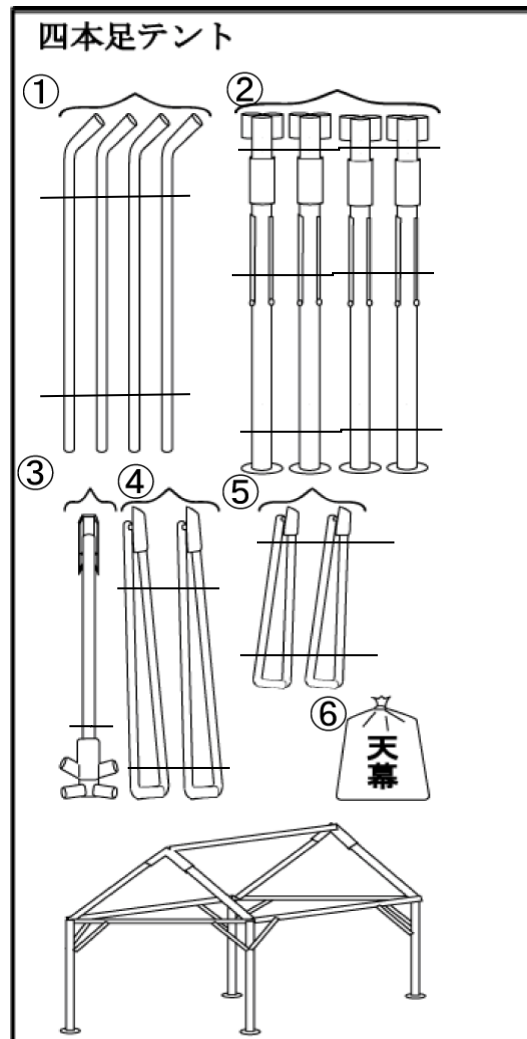
友好祭実行委員会 HP URL: <http://yuukousai.net/tento.html>

・ パーツ

※片付けの際、パーツを結んでいただく箇所は——の印がついているところです。

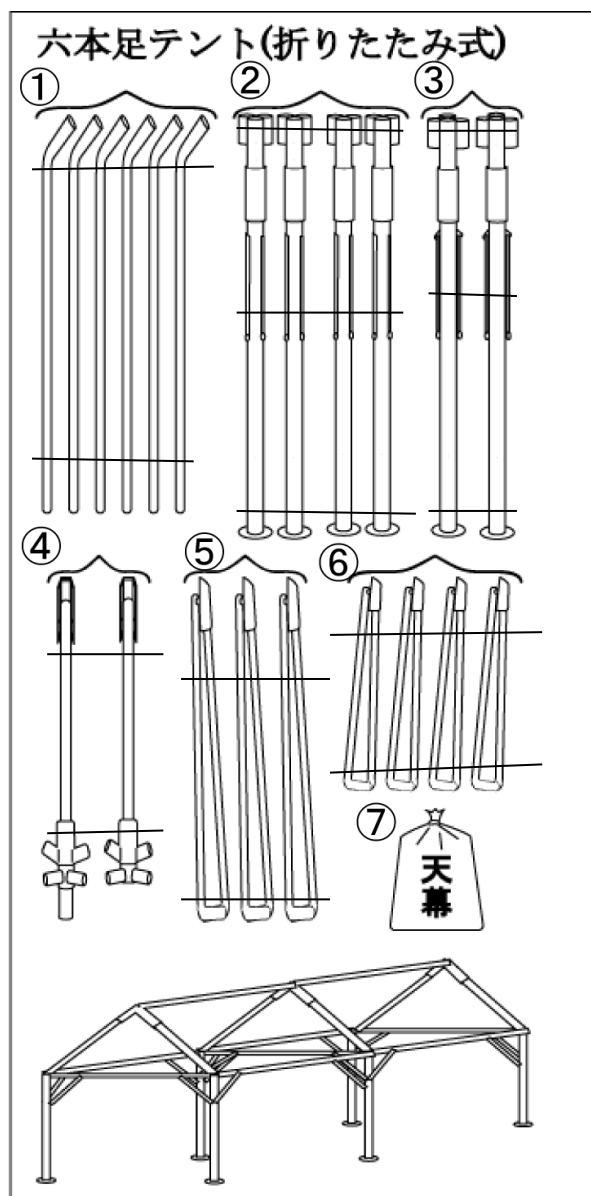
○四本脚テント

- ①合掌×4
- ②脚×4
- ③棟×1
- ④梁(長)×2
- ⑤梁(短)×2
- ⑥天幕・天幕袋×1



○六本足テント(タイプ1)

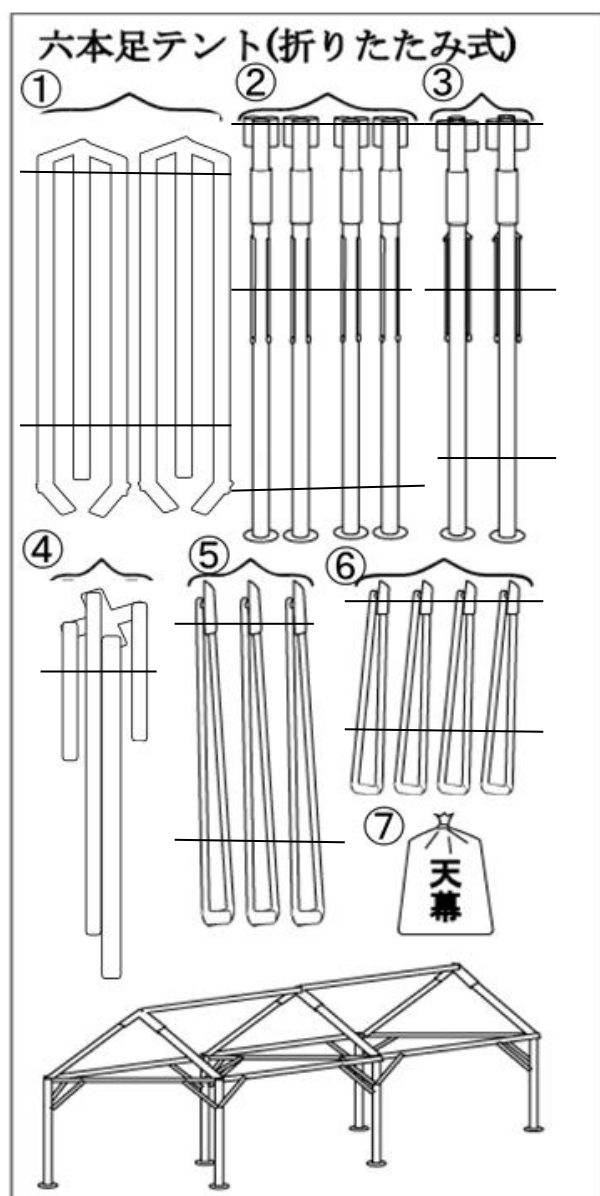
- ①合掌×6
- ②3つ穴の脚×4
- ③4つ穴の脚×2
- ④棟×2
- ⑤梁(長)×3
- ⑥梁(短)×4
- ⑦天幕・天幕袋×1



○六本足テント(タイプ2)

※動画で説明しているのはこちら

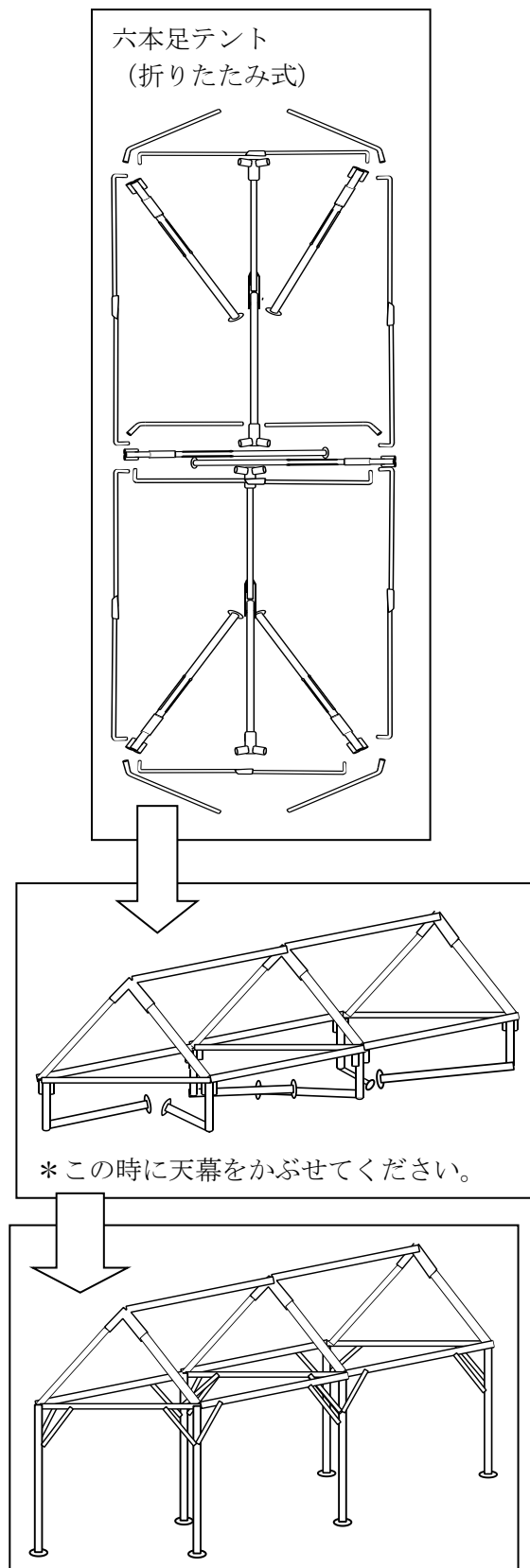
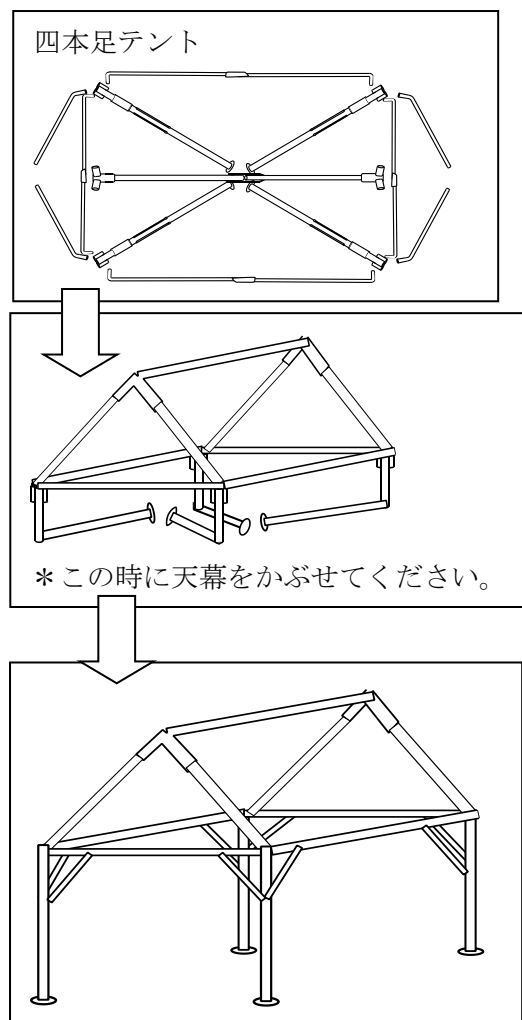
- ①屋根(端)×2
- ②3つ穴の脚×4
- ③4つ穴の脚×2
- ④屋根(中央)×1
- ⑤梁(長)×3
- ⑥梁(短)×4
- ⑦天幕・天幕袋×1



・テントをたてる

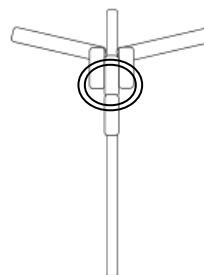
○テントの立て方

下図のように、まず各パーツを配置し、組み立て、天幕をかぶせてから立てます。
パーツを結んでいるロープは天幕袋に入れて保管してください。また、天幕袋を紛失しないよう責任をもって保管してください。



○足の持つ場所について

右図を参照してください。◎印のついたところを持つようにしてください。それ以外の場所をもつとパーツが外れる可能性があります。(動画参照)




・テントを片付ける

※後夜祭模擬店は委員が電球をはずすまで片づけないでください。

○テントを下ろす

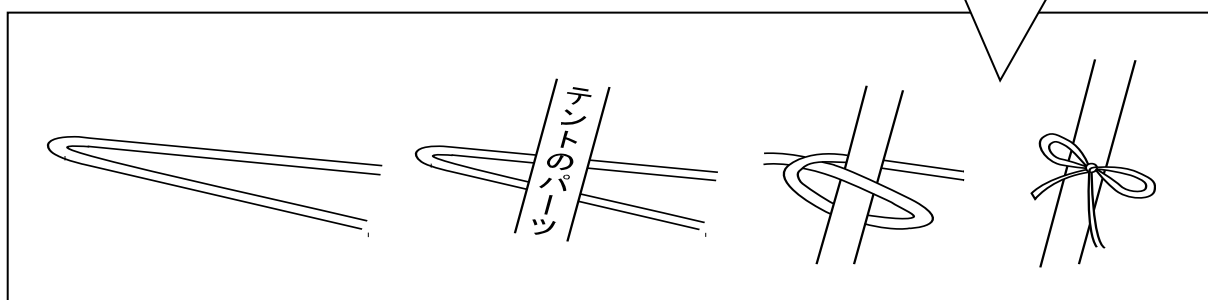
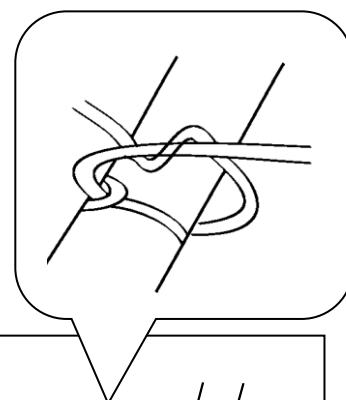
立てた時と逆の手順でおろしていきます。その際、補強部で指を挟んだり、接合部で指を詰める危険性があるので、テントの足を持つ場所に十分に注意してください。

○パーツをまとめる

P.1のパーツの図を見てください。  でまとめられているパーツを組み合わせて結びます。次に下図の「パーツの結び方」を見てください。その際の結び方にも注意して、まとめられたパーツが動かないようにきつく結んでください。結ぶ箇所はP.1の図の“—”の印がついているところ

・パーツの結び方

- ①ひもを二重にします。
- ②テントのパーツの下に通します。
- ③片方のひもだけ輪に通し、きつく引っ張ります。
- ④蝶々結びにして、パーツが動かないことを確認してください。

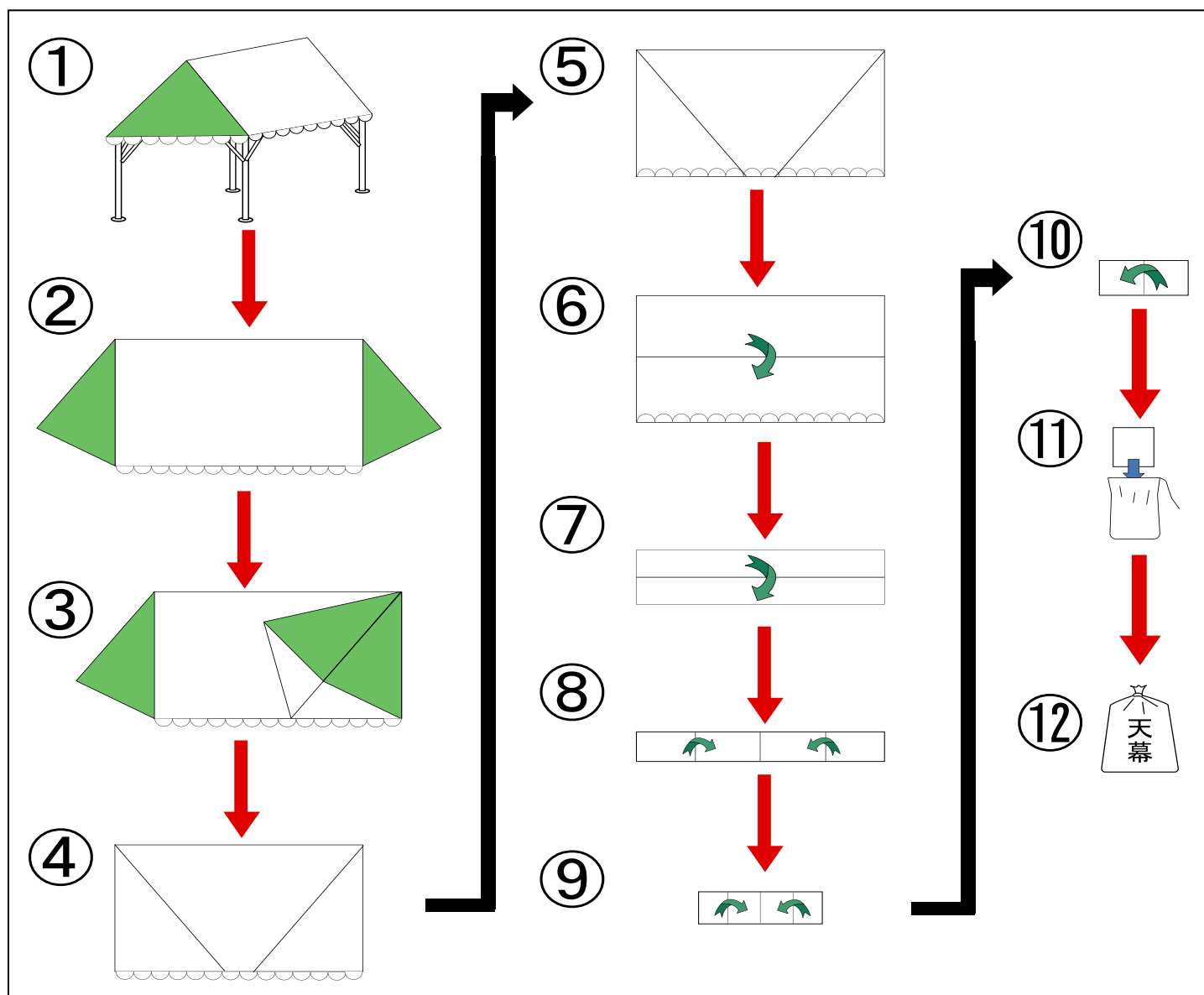


- ※ パーツがガタガタと動くようなら結び直してください。
- ※ 足パーツには上・中・下の3箇所、他のパーツは上・下の2箇所を結びます。
- ※ パーツの向きは揃えてください。
- ※ テントを立てるときに、解いたひもを保管しておいてください。同じひもで結びます。

・天幕のたたみ方

○天幕をたたむ

- ①テントを下ろし、天幕をはがします。
- ②天幕を広げ、二つに折ります（このとき、テープに数字が書いてある面を下にしてください。）。
- ③横の2つの三角形の部分を折り込みます。
- ④ひだを内側に折り込みます。
- ⑤～⑦細長くなるように2回、二つ折りにします。
- ⑧～⑨両端から真ん中に向かって2回、おります（このとき、真ん中は少しあけておいてください。）。
- ⑩二つに畳んでください（このとき、数字が書いてあるテープを見えるようにしておいてください。）。
- ⑪天幕袋がある場合は、天幕を天幕袋に入れます（天幕袋がない場合は、天幕をひもで十字に結びます。）。
- ⑫完成です。



ご不明な点がございましたらこちらまでご連絡ください

友好祭実行委員会テント管理担当：竹森聖真
E-mail: st.tak.in.kumano@gmail.com